

つながりをお大切にし、未来を切り拓いていく子どもの育成

～学び合い深め合う学習集団作りを通して～

研究 主 題	
研 修 の 経 過	<p>本校区では、CS 活動や地域教育ネットの支援を得ながら、小中一貫教育が積極的に推進されている。3 校合同大運動会をはじめ、地域の方も交えた熟議「子どもと大人のディスカッション」、学期に一回の 3 校合同授業研究会などを通じて児童生徒の「学びと成長」を育んできた。また、令和 5 年度には「小規模教育（岩国地域へき地教育）振興会」の研究指定を受け、「よりよい学習集団が形成されれば、学ぶ意欲も高まり、児童の主体的な学びが生まれ、学力の向上に繋がるのではないか」という仮説をたて、本校の大きな課題である「学力向上」をめざし、研修に取り組んだ。昨年度も継続して学力向上の土台となる「よりよい学習集団づくり」をさまざまな教育活動の中で推進するために、全校児童の話合い活動や児童の自発的活動に取り組んできた。今年度も今までの取組を継承しつつ、さらに「学び合い深め合う学習集団づくり」を推進することで、児童の話合う力を複式授業の共学びの時間に生かし、非認知能力の育成から学力向上をめざしていきたいと考えている。</p>
主 題 設 定 の 理 由	<p>本校児童は、令和 5 年度から全校での話合い活動に取り組んできたことにより、友達とコミュニケーションを図ったり、自発的に活動を計画・実行したりする力を徐々に伸ばしてきた。また、学びの意欲、向上心も育ちつつある。そこで、今年度も継続して、児童が自発的に活動を計画・立案・実行する活動を経験することで自己肯定感を高め、何事にも主体的に取り組もうとする心情をさらに育てていきたい。また、話合い活動の中でお互いの意見を認め合いながら合意形成する過程において、学び合う学級・学校集団の雰囲気をつくり、学ぶ意欲が高まることをめざしたいと考え、本主題を設定した。今年度も、「非認知能力の 3 要素」を各教科の学習に生かして学習内容を深めることに加え、「聞く・話す」力を伸ばす指導を進めることで本校の課題である「学力向上」をめざして研修をすすめたい。</p>
研 究 の 仮 説 ・ 手 立 て	<p>【仮説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よりよい学級・学校生活をめざし、様々なことを計画、立案、実行していく体験を重ねていけば、集団の協働性や個人の自己指導能力が高まり、何事にも主体的に取り組もうとする心情が育つのではないか。 ・児童が自主的によりよい学級・学校生活や人間関係を築こうとすることにより、学び合う学級・学校の雰囲気がつくられ、学ぶ意欲が高まるのではないか。 ・話し合い活動で身に付けた集団で問題を解決していく力は、各教科の学習に生かされ、共学びの時間の充実に繋がるのではないか。 <p>【研究内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々な意見を認め合いながら合意形成していく話し合いの指導 ○自主的な活動の計画・立案・実行の仕方の指導 ○AFPY の教育手法による人間関係づくりの研修 ◎複式授業でのガイド学習の指導 ◎「聞く・話す」力を伸ばし、その力を共学びに生かす指導の工夫 ○家庭や地域と学習をつなぐ工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・地域人材の活用（ゲストティーチャー・読み聞かせグループちょこボラさん） ・家庭学習の充実（PU ノートの活用）

【1学期】		
第1回	4月3日(木)	・今年度の研修の方向性について ・全体計画・学力向上プランについて
第2回	4月22日(水)	・AFPYの教育手法による人間関係づくり研修
第3回	5月20日(水)	【授業作り1】→3校合同研修会で授業
第4回	6月17日(水)	・3校合同研修会①(河内小)
夏季休業中		
第5回	7月21日(火)	・特別支援研修 ・全国学力学習状況調査課題分析
	7月27日(月)	・小規模教育部会夏季研修
	7月30日(木)	・3校合同研修会(綱紀保持研修)
第6回	8月19日(水)	・夏季研修の復伝 ・【授業作り2】→9月中に授業
【2学期】		
第7回	10月14日(水)	【授業作り3】→11月中に授業
	10月30日(金)	・小規模教育部会(米川小)
第8回	11月4日(金)	・【授業作り4】→12月中に授業
	11月25日(水)	・3校合同研修会(岩国西中)
第9回	12月9日(水)	・学習状況調査課題分析
【3学期】		
第10回	1月13日(水)	・ICT研修
第11回	1月27日(水)	・3校合同研修会(杭名小)
第12回	2月17日(水)	・今年度の研修の振り返り
第13回	3月10日(水)	・来年度の方向性について ・学力向上プラン